



発行所 森吉町役場
編集 企画室
印刷所 米内沢中央印刷所
発行部数 3,300部
1部 5円

待望のがん集団検診実施結果わかる

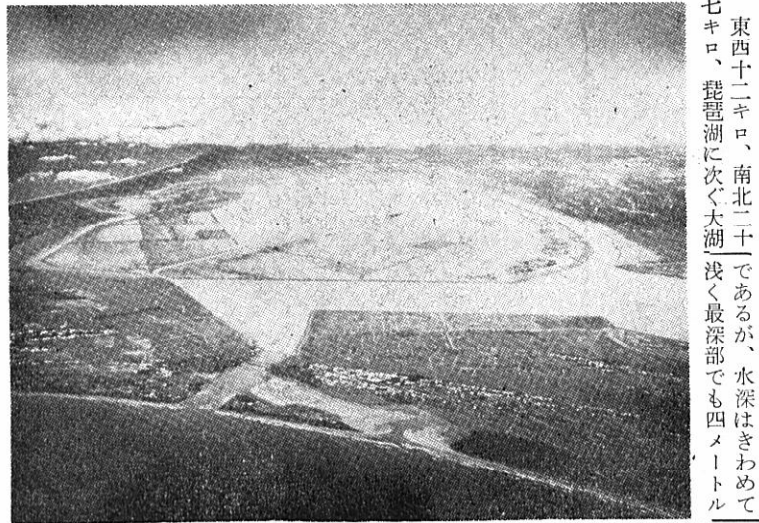
婦人衛生に関する最も重大な先ず、結核予防婦人会の結要な子宮がん、乳がんの対成、献血事業の推進、栄養策は、先ず私たちの手で改善、成人病予防、環境衛防止しよう、婦人会役生、寄生虫撲滅と、あらゆる員の方々の固い決意のこもる事業に対し、婦人会員が立ち上り、五五三名の検地協力し、住民の慈母の如く診を、弘前大学医学部産婦人科味作ら献身的活躍をして人科及び公立米内沢総合病院居られることは、福祉向上院の御協力により、顕著な面から誠に感謝に堪えま成果を見る事が出来ましせん。町といたしましては、婦人会の社会奉仕活動この功に幾分でも報いたいたも年々多くなり、住民の幸と思ひまして、がん検診に福の根源は、先ず一人一人半額補助をいたしたのである健康が第一と考えられ、ります。今後、住民の健

康増進のため、一丸となつて明るく生活を楽しめるよう一層の御協力を切にお願い申し上げます。
①乳がん集団検診は、公立米内沢総合病院副院長長津高医師の御協力により、受診者は五五〇名で、乳がんは一人もありませんでした。精密検診者は、二六名でした。
②次に、同病院婦人科山中医師から寄せられた検診報告書を掲載いたします。
森吉町子宮癌集団検診報告書
公立米内沢総合病院産婦人科医師 山中幸磨
受診者総数 五五三名

のよらかな疾患を発見
六、検診結果内訳
(同一受診者で、二つ以上の診断を受けた人があるので、人数は、その延べ数となりました。)
(1)子宮癌部び爛四五六名
中 要治療者 一三名
(2)子宮後屈症 一〇〇名
中 要治療者 なし
(3)子宮筋腫 二三名
中 要治療者 二三名
(4)卵巣炎、外陰炎 二五名
中 要治療者 三名
(5)子宮脱 二三名
中 要治療者 四名
(6)卵管ポリープ 三名
中 要治療者 三名
(7)卵巣のう腫 二名
中 要治療者 一名
(8)妊娠 二名
中 要治療者 一名
(9)バルトリン腺腫 一名
中 要治療者 一名
(10)子宮頸癌 二名
中 要治療者 二名
計 六一八名
要治療者 三五名
七、検診結果の反省
五五三名の受診者の中よ

八郎潟の干拓

四十二年入植希望者受付中



東西十二キロ、南北二十であるが、水深はきわめて七キロ、琵琶湖に次ぐ大湖、浅く最深部でも四メートル

半に過ぎず、古くは江戸時代からたびたびその干拓が問題にされてきたといえます。現在進行中の干拓は、昭和三十三年に着工されたもので、湖の八割近くがすでに陸地と化しています。ここに日本の新しい農業の指針ともいべき一大新農村が建設されようとしてい

最近外傷がふえています (外傷についての処置)
公立米内沢総合病院副院長 津島 恵輔
は、これ程多い交通事故に際しての救急処置、又、是非知って欲しい点、又、簡単に出来る最新の救急法について二、三述べてみたいと思います。
(一)まず、生体反応があるかどうかという事、即ち、脈搏、呼吸、血圧はどうか、次に意識はあるかどうかという事です。
(二)脈搏がふれない時は、すぐ「閉胸式心マッサージ



り、二名の早期子宮頸癌を発見した。即ち、癌発見率は〇、四%である。報告によれば〇、三〇、八九%というものが、集団検診による癌発見率とされている。今回のがん発見率がこれに比較して低率であったという事は、いわゆる健康婦人が、積極的に、より多く受診したということであり、決して当地方の頸がん発生率が低いということではない。今後も自覚症状の有無に拘らず、対象人口の出来るだけ多数の人々について実施し、しかもそれを、定期的に、系統性を保持して行なうべきものと思ふ。又、幸にながんでなくとも、他疾患に罹患しているのを自覚していない人のために、産婦人科人間ドックとしてがん集団検診は価値あるものだと、今回の結果から知り得ました。

最近行なわれるものに「口呼吸法」が有ります。患者の口を自分の口をつけて、自分の呼吸(はく息)で患者の肺を拡張させる。(この時、空気がもれないように患者の鼻をつまみながら、息を吹きこんだ後は、口も鼻もつまんだ手を離し自発的に呼吸させる。呼吸中の炭酸ガスが、患者の呼吸中枢を刺激して思った程効果が大きいです。)

確定申告の更正について
提出した確定申告書が間違っていた時は、次の手続きをして下さい。「修正申告」又は「更正の請求」が出来ます。
(修正申告とは、確定申告で申告した所得金額や、税額が過少であったことがわかったとき、それを訂正するために行なうもので、いつでも行なうことが出来ます。税務署から調査などを受ける前に

慣行等による水利権に関する届出について
明治三十九年法律第七一号新しい河川法が昭和三十九年法律第一六七号によって施行され、旧来、慣行などによって河川や湖沼から、かきあげた水などを取水して、個人、法人、団体、部落等は、河川管理者に一定の事項を届出なければなら



三月後半の天気予報 三月半から寒さのどろりがあり、不順気味の天気となるでしょう。そして、気温も冬型のように、低めの日が現われ易くなるでしょう。(仙台気象台)



「春季無火災県民運動強調週間」
四月四日(日)まで
長い冬ごもりの生活からの解放感、この季節特有の気象的影響によって最も火災が発生しやすい時期がやってきました。何卒左記に留意の上火災の「未然防止」にご協力下さい。

「注意」
確定申告をしなければならぬ人が、何かの理由で期限内申告できなかった場合には期限後申告をしなければなりません。自発的に期限後申告をした場合には十%の無申告加算が五%安くなります。なお、おわかりにならないことは、直接税務署におたずね下さい。(電話は、大館二局〇六七番です)

適用河川及び準用河川から、かんがい用水、防火用水、養魚用水などを取水して、個人、法人、部落等は、河川管理者に一定の事項を届出なければなら



納め忘れた国民年金保険料
納め忘れた国民年金は、被保険者の皆さんが納めた保険料と国がつぎたす二分の一の国庫負担を積立てて、皆さんが年をとったとき、け

「注意」
自発的に修正申告をした場合には、過少申告過算税は課せられません。
(更正の請求とは、確定申告した所得金額や税額が多過ぎたことがわかったとき、それを訂正して、より少ない金額を申告するものです。提出期限は、五月十五日までです。

適用河川及び準用河川から、かんがい用水、防火用水、養魚用水などを取水して、個人、法人、部落等は、河川管理者に一定の事項を届出なければなら

子は親の心を実演する名優である (青少年を立派に育てる運動)

